

令和4年3月25日

全学内部質保証委員会委員長 殿

教育内部質保証委員会  
委員長 安田 年博

令和3年度における教育に係る自己点検・評価結果について（報告）

本年度、各部局等において教育に係る自己点検・評価を実施しましたので、その結果について、別添自己点検・評価シートのとおり報告いたします。

なお、自己点検・評価において得られた課題及び、その解決に向けた方策は以下のとおりです。

得られた課題	解決に向けた方策
教育課程の自己点検・評価（プログラム・レビュー） 項目 5. 授業科目の内容が、授与する学位に相応しい水準になっているか。 単位につき必要な学習時間がシラバスから確認できない科目があるとの理由により、「B」評価とする部局が複数みられた。	シラバスの点検・確認については、部局の然るべき委員会等において組織的に実施することとし、解決に向けた方策として該当部局へ依頼した。
教育課程の自己点検・評価（プログラム・レビュー） 項目 17. 成績に対する異議申し立て制度を設けているか。 成績に関する異議を受け付ける窓口が教員のみとなっており、また、受付に係る対応の手順、様式等が規定に定められていない。	異議申し立てに関する体制を全学的に見直し、「福井大学における成績評価異議申し立てに関する要項」の制定により、異議を受け付ける事務窓口、対応の手順及び様式を定めた。